# 簡単スタートガイド



COOLPIX S1000pj

Jp

ニコンデジタルカメラ COOLPIX S1000pj をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このガイドでは、はじめてこのカメラを使うときの手順を紹介します。
安全上のご注意や詳しい使い方は、使用説明書をご覧ください。

## カスタマー登録のご案内

付属ソフトウェア「**Software Suite**」のパソコンへのインストール前、または後に表示される右の画面で、［**Nikon オンライン関連リンクボタン**］をクリックし、［**カスタマー登録**］を選ぶと、インターネットを通じてカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。

- 登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています。
- 製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけます。是非ご利用ください。

**本製品を安心してご使用いただくために**

本製品は、当社製のアクセサリー（バッテリー、バッテリーチャージャー、AC アダプターなど）に適合するようにつくられていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

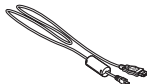
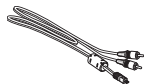
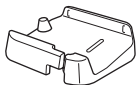
# 箱の中身を確認しよう

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX S1000pj
カメラ本体

ストラップ

Li-ion リチャージャブル
バッテリー EN-EL12
（端子カバー付き）

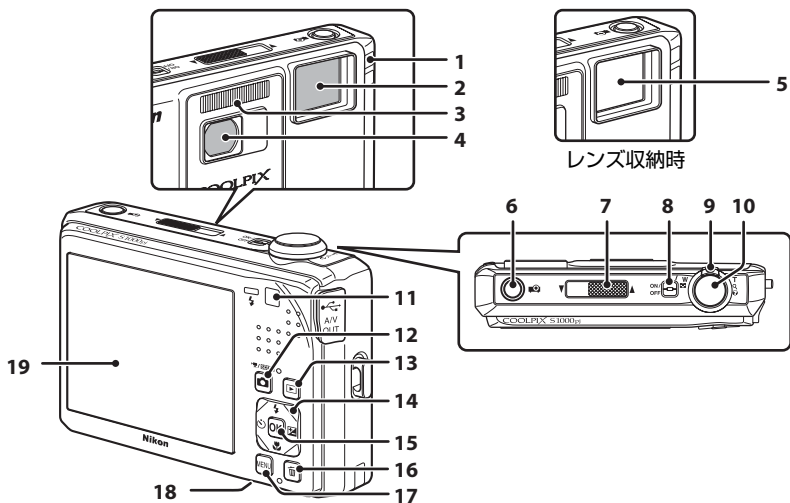
バッテリーチャージャー
MH-65P

USB ケーブル
UC-E6

オーディオビデオ
ケーブル EG-CP14

プロジェクタースタンド
ET-2

リモコン ML-L4

Software Suite
(CD-ROM)

- 簡単スタートガイド（本冊子）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内

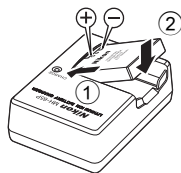
SD メモリーカード（以下 SD カードと表記します）は付属していません。使用説明書の 148 ページに記載されている SD カードをお使いください。

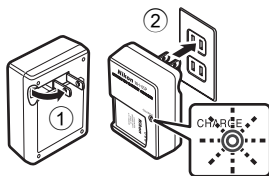
# 各部の名称

| | |
|---|---|
| 1 | リモコン受光部（前面） |
| 2 | レンズ |
| 3 | 内蔵フラッシュ |
| 4 | プロジェクター窓 |
| 5 | レンズバリアー |
| 6 | （プロジェクター）ボタン |
| 7 | プロジェクターフォーカス<br>スライダー |
| 8 | 電源スイッチ/電源ランプ |
| 9 | ズームレバー |
| 10 | シャッターボタン |
| 11 | リモコン受光部（背面） |
| 12 | （撮影モード）ボタン |
| 13 | （再生）ボタン |
| 14 | マルチセレクター |
| 15 | OK（決定）ボタン |
| 16 | （削除）ボタン |
| 17 | MENU（メニュー）ボタン |
| 18 | バッテリー /SDカードカバー |
| 19 | 液晶モニター |

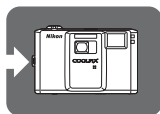
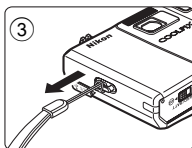
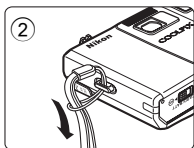
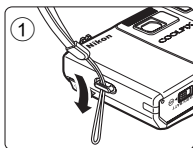
# 撮影の準備をしよう

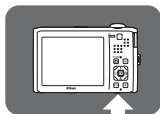
## *Step 1*　バッテリーを充電する

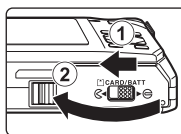
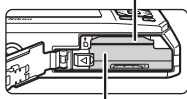
付属の Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL12 を、付属のバッテリーチャージャー MH-65P で充電します。

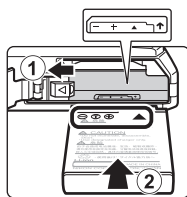
### *1.1* バッテリーを奥に押し込みながら（①）、バッテリーチャージャーにセットする（②）

### *1.2* バッテリーチャージャーをコンセントに差し込む

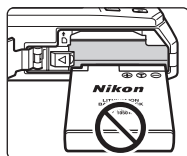
- CHARGE ランプが点滅し、充電が始まります。
- CHARGE ランプが点灯したら、充電完了です。
- **残量がないバッテリーの場合、充電時間は約 2 時間 30 分です。**

**使用説明書 14 ～ 15 ページ**

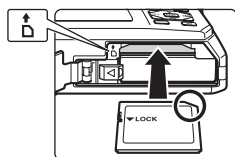
## *Step 2*　ストラップを取り付ける

## Step 3　バッテリーと SD カード※を入れる

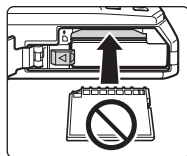
※ SD カードがなくても、内蔵メモリー（約 36 MB）に撮影したデータを記録できます。内蔵メモリーに記録する場合、Step 3.3 で SD カードを入れる必要はありません。

### 3.1 バッテリー /SD カードカバーを開ける

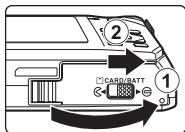
ロックレバーを ⊂◂ 側にスライドさせ（①）、カバーをあけます（②）。

### 3.2 バッテリーを入れる

バッテリーの側面でオレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押しながら（①）、奥まで差し込んでください（②）。奥まで差し込むと、バッテリーロックレバーでバッテリーが固定されます。

**⚠ 逆挿入に注意**

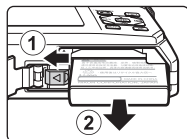
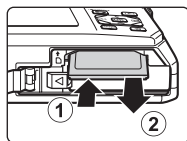
**バッテリーの向きを間違えると、カメラを破損するおそれがあります。**正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

### 3.3 SD カードを入れる

SD カードの向きを確認し、カチッと音がするまで差し込みます。

**⚠ 逆挿入に注意**

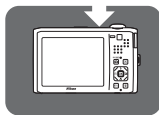
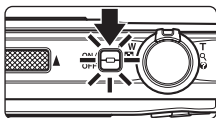
**SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。**正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

### 3.4 バッテリー /SD カードカバーを閉じる

カバーを閉じ（①）、ロックレバーを ▸⊖ 側にスライドさせます（②）。

### バッテリーや SD カードを取り出すときは

バッテリー /SD カードカバーを開ける前に、電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してください。
カメラを使った直後は、カメラやバッテリーなどが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

**バッテリーの取り出し**
オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押すと（①）、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜いてください（②）。

**SD カードの取り出し**
カードを指で軽く奥に押し込むと（①）、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いてください（②）。

**使用説明書 16 〜 17 ページ、20 〜 21 ページ**

## *Step 4* 電源を ON にする

電源スイッチを押すと、電源が ON になります。電源ランプ（緑色）が一瞬点灯した後、液晶モニターが点灯します。

### 撮影時の節電機能について

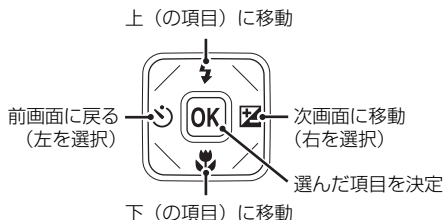
カメラを操作しない状態が約 1 分（初期設定）続くと、液晶モニターが自動的に消灯して待機状態になります。そのまま約 3 分経過すると、電源が自動的に OFF になります（オートパワーオフ機能）。
待機状態で液晶モニターが消灯しているとき（電源ランプ点滅中）は、電源スイッチまたはシャッターボタンを押すと液晶モニターが点灯します。

## *Step 5* 言語と日時を設定する

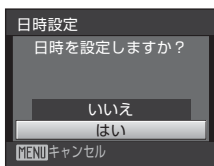
はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。以下の手順で設定してください。

### マルチセレクター

言語と日時の設定には、マルチセレクターを使います。上、下、左、右の部分と ⓞⓚ ボタンを押して操作します。

**5.1**

表示言語を選び、ⓞⓚ ボタンを押す

マルチセレクターの操作部を○で示しています。

**5.2**

［**はい**］を選び、ⓞⓚ ボタンを押す

- 地域設定の画面が表示されます。

**5.3**

自宅のある地域（タイムゾーン）を選び、ⓞⓚ ボタンを押す

- ［**日時設定**］画面が表示されます。

夏時間（サマータイム）が現在実施されているときは、マルチセレクターの上を押して夏時間の設定をオンにします。設定をオンにすると、画面上部に マークが表示されます。オフにするには下を押してください。

**5.4**

上または下を押してカーソルのある項目を合わせる

- 右を押すとカーソルが、［**年**］→［**月**］→［**日**］→［**時**］→［**分**］→［**年月日**］（日付の表示順）に移動します。左を押すと、前のカーソルに移動します。

**5.5**

［**年月日**］の表示順を選び、Ⓚ ボタンを押す

- 設定が有効になり、撮影画面になります。

### 設定した言語や日時を変更するときは

（セットアップ）メニューを表示して設定します。

- MENU（メニュー）ボタンを押し、（セットアップ）タブを選んでセットアップメニューを表示します。
- ［**言語 /Language**］を選ぶと、言語設定を変更できます。
- ［**日時設定**］を選ぶと、日時を変更できます。地域（タイムゾーン）や夏時間を変更するときは、［**日時設定**］から［**タイムゾーン**］を選びます。

**使用説明書 117 ～ 119、121 ～ 123 ページ**

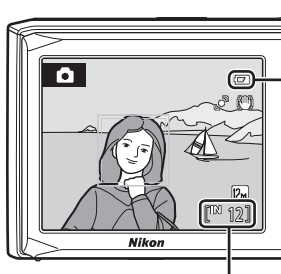
### 日付を画像に写し込むには

日時を設定した後に、セットアップメニューの［**デート写し込み**］で設定します。［**デート写し込み**］を設定して撮影すると、撮影日時を画像に写し込んで記録できます。

**使用説明書 125 ページ**

次のステップでは、「（オート撮影）モード」を使った基本的な撮影方法を説明します。

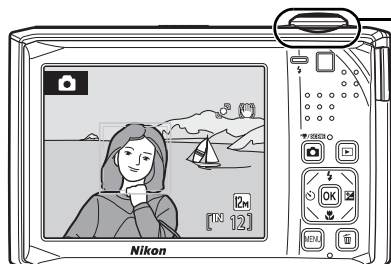
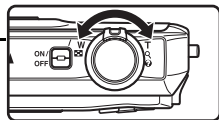
# 撮影して再生しよう

## Step 1　液晶モニターの表示を確認する

| モニター表示 | 内容 |
|---|---|
| 表示なし | バッテリー残量は充分にあります。 |
| （点灯） | バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。 |
| 電池残量がありません | 撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。 |

※内蔵メモリーを使っているときは、IN が表示されます。

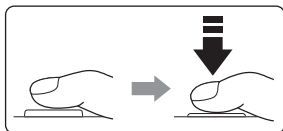
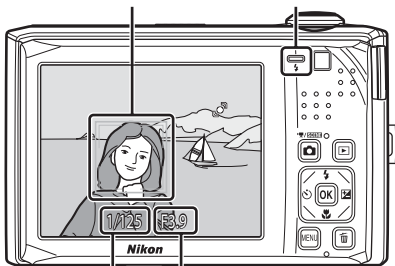
使用説明書 22 ～ 23 ページ

## Step 2　構図を決める

写したいもの（被写体）にカメラを向けます。

ズームレバー
被写体を大きく写したいときは **T** 方向に、広い範囲を写したいときは **W** 方向に回してください。

- 顔に四角い二重枠が表示されたときは、カメラが顔を認識しています。
  複数の顔が認識されたときは、カメラに最も近い顔に二重枠が表示され、他の顔に一重枠が表示されます。

使用説明書 24 ～ 25 ページ

## *Step* 3 ピントを合わせて撮影する

### *3.1* シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- Step 2でカメラが顔を認識した場合：
  黄色い二重枠（AF エリア）でピントが合い、二重枠は緑色に変わります。
- カメラが顔を認識していない場合：
  9つあるAF エリアのうち、最も手前の被写体をとらえているエリアでピントが合います。
  ピントが合うと、ピントが合った場所に〖 〗（AF エリア表示）が緑色で表示されます。
- AF エリアが赤色に点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えて、もう一度シャッターボタンを半押ししてください。

**フラッシュランプ**

シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

| | |
|---|---|
| 点灯 | シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。 |
| 点滅 | フラッシュの充電中です。※ |
| 消灯 | フラッシュは発光しません。 |

※バッテリー残量が少なくなると、フラッシュの充電中は液晶モニターが消灯します。

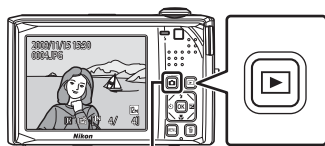
### *3.2* シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあります。ゆっくりと押し込んでください。

**使用説明書 26 ～ 27 ページ**

## *Step 4* 画像を再生する

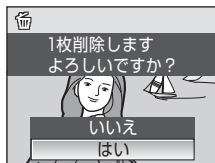
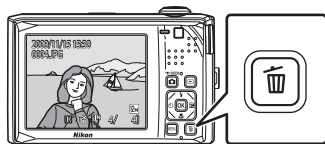
▶ ボタンを押すと、再生モードになります。

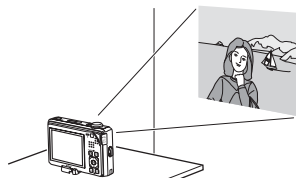
・最後に撮影した画像が1コマ表示されます。

・マルチセレクターの上、下、左または右を押すと前後のコマを表示できます。
・撮影に戻るには、📷 ボタンまたはシャッターボタンを押します。

### 不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑 ボタンを押します。確認画面が表示されたら、マルチセレクターで［**はい**］を選び、OK ボタンを押して、その画像を削除します。

・**削除した画像は、もとに戻せません。**
・削除をやめるときは、［**いいえ**］を選んで OK ボタンを押します。

使用説明書 28 ～ 29 ページ

# プロジェクターで投映しよう

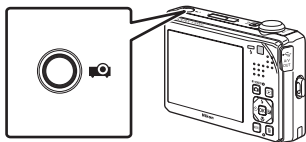
COOLPIX S1000pj は、プロジェクターを内蔵しています。撮影した画像や動画を気軽に投映できるので、ご家族やご友人と一緒に鑑賞したいときなどに便利です。

## *Step 1* カメラを設置する

- 付属のプロジェクタースタンドを机の上など、水平で安定したところに置きます。
- プロジェクタースタンドの突起部が三脚ネジ穴に収まるように、カメラを置きます。
- プロジェクター窓を市販のスクリーンや白い平面に向けて設置します。
- カメラとスクリーンの距離は、26 cm ～ 2 m が目安です。

## *Step 2* 画像を投映する

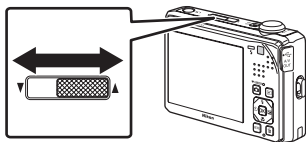
**2.1** カメラの電源を ON にして、ボタンを押す

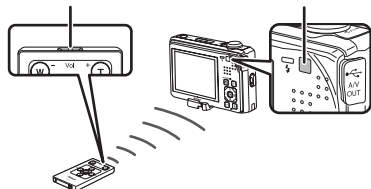
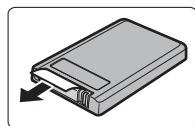
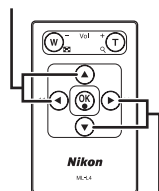
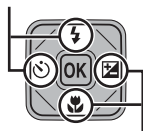
- プロジェクターモードになり、内蔵メモリーまたは SD カード内の画像が 1 コマ表示で投映されます。
- 投映中は、カメラの液晶モニターが消灯します。

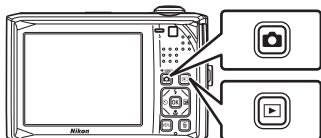
- 投映サイズを変えるには、カメラを前後に移動してカメラとスクリーンの距離を調節します。
- ゆがみが少なくなるようにカメラの向きを調節します。

### ✔ 投映時のゆがみについて

付属のプロジェクタースタンドを使うと、設置した机などで画像が遮られないように、少し上向きに投映するため、台形のゆがみが発生します。プロジェクタースタンドのかわりに市販の三脚でカメラを設置すると、カメラとスクリーンの位置を調節しやすくなり、台形のゆがみも調節できます。

## 2.2 投映した画像のピントを合わせる

- 部屋を暗くしてください。
- プロジェクターフォーカススライダーを左右に動かしてピントを合わせます。

## 2.3 画像を切り換える

- 付属のリモコンを使って操作します。リモコンをはじめて使うときは、電池の絶縁シートを取り除いてください。
- 約 5 m 以内の距離でリモコンの送信部をカメラ前面または背面のリモコン受光部に向けます。
  - ▲▼◀▶ ボタンを押すと前後のコマを表示できます。
  - **T**（Q）ボタンを押すと画像を拡大表示できます。拡大表示中に **T**（Q）ボタンまたは **W**（▦）ボタンを押すと拡大倍率が変わります。1 コマ表示で **W**（▦）ボタンを押すと画像をサムネイル表示できます。

- カメラでも操作できます。
  - マルチセレクターの上、下、左または右を押すと前後のコマを表示できます。
  - ズームレバーを **T**（Q）方向に回すと画像を拡大表示できます。拡大表示中に **T**（Q）または **W**（▦）方向に回すと拡大倍率が変わります。1 コマ表示で **W**（▦）方向に回すと画像をサムネイル表示できます。

前の画像を表示

次の画像を表示

- 📽 ボタンを押すと投映を終了します。📷 ボタンを押して撮影モードに切り換えるか、▶ ボタンを押して再生モードに切り換えても、投映が終了します。

使用説明書 137 ～ 138 ページ

### プロジェクター使用時のご注意

プロジェクターモードにすると、カメラやバッテリーが高温になりますのでご注意ください。長時間投映した後は、温度が下がってからお使いください。

### プロジェクターの機能について

プロジェクターモードでカメラの MENU（メニュー）ボタンを押すと、以下のメニューを液晶モニターに表示します。

- プロジェクターメニュー：効果や BGM をつけて、スライドショーで投映できます。
- プロジェクター設定メニュー：プロジェクターの設定を変更できます。

使用説明書 142 ～ 144 ページ

プロジェクターメニュー

プロジェクター設定メニュー

### 投映時の節電機能について

投映したまま操作しない状態が約 5 分（初期設定）続くと、バッテリーの消耗を抑えるために投映が終了して、待機状態になります。待機状態になると電源ランプが点滅し、そのまま約 3 分経過すると電源が自動的に OFF になります。

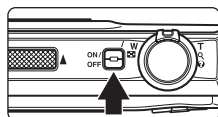
- 待機状態で電源ランプが点滅しているときは、電源スイッチ、シャッターボタンまたは ▶ ボタンを押すと再生モードで復帰します。📷 ボタンを押すと撮影モードで復帰します。
- 投映を再開したいときは、再生モードまたは撮影モードで、もう一度 📽 ボタンを押してください。

### 撮影時のリモコン操作について

リモコンは撮影時にも使えます。
撮影モードで OK（決定）ボタンを押すと、シャッターがきれます。

使用説明書 35 ページ

## *Step 3* 電源を OFF にする

電源スイッチを押して、電源を OFF にします。

# 付属ソフトウェアをインストールしよう

付属の Software Suite CD-ROM を使って、Nikon Transfer と ViewNX などのソフトウェアをインストールできます。

- Nikon Transfer を使うと、撮影した画像をパソコンに転送して保存できます。
- ViewNX を使うと、転送した画像をパソコンで表示できます。

## インストールの前にご確認ください

動作環境

| | Windows | Macintosh |
|---|---|---|
| CPU | 1 GHz 相当以上の Intel Celeron/ Pentium4/Core シリーズ | PowerPC G4/PowerPC G5/ Intel Core シリーズ / Intel Xeon（Universal Binary で動作） |
| OS ※ | 32 bit 版の Windows Vista Home Basic/ Home Premium/Business/Enterprise/ Ultimate (Service Pack 1)、Windows XP Home Edition/ Professional (Service Pack 3)（すべてプリインストールされているモデルに対応） | Mac OS X（Version 10.3.9、10.4.11、10.5.6） |
| メモリー (RAM) | Windows Vista：1 GB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要）Windows XP：512 MB 以上（1 GB 以上推奨）の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要） | 512 MB 以上（1 GB 以上推奨）の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要） |
| ハードディスク | 実行時に 1 GB 以上の空き領域が必要 | |

※ 対応 OS に関する最新情報は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。当社ホームページの URL は、この冊子の最後のページに記載しています。

## インストールする前に

- ウイルスチェック用のソフトウェアは終了してください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了してください。

## Nikon Transfer/ViewNX をお使いになるときは（インストール / アンインストールを含む）

コンピューターの管理者権限のアカウントでログインしてください。

説明には Windows Vista の画面を使用しています。

**1** パソコンを起動し、Software Suite CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

**Windows Vista の場合：**
［**自動再生**］ダイアログの［**Welcome.exe の実行**］をクリックし、Software Suite のインストールプログラムを起動してください。※
→手順 3 へ

**Windows XP の場合：**
自動的にインストールプログラムが起動します。※
→手順 3 へ

※ インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、［**スタート**］メニューから、［**コンピュータ**］（Windows Vista）/［**マイコンピュータ**］（Windows XP）を選び、その中の CD-ROM（SoftwareSuite）アイコンをダブルクリックします。

**Mac OS X の場合：**
自動的に［**Software Suite**］フォルダーが開きます。フォルダー内の［**Welcome**］アイコンをダブルクリックしてください。
フォルダーが自動的に開かない場合は、デスクトップの CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックしてください。

**2** 管理者の［**名前**］と［**パスワード**］を入力し、［**OK**］をクリックする（Macintosh のみ）

**3** インストールする言語を確認して［**次へ**］をクリックする

- 他の言語を選ぶ場合は、［**地域選択**］をクリックし、地域を選んでから言語を選んでください。
- Software Suite 画面が表示されます。

**すでに Nikon Transfer または ViewNX がインストールされている場合**
言語選択の画面は表示されません。インストールされている Nikon Transfer/ViewNX と同じ言語の Software Suite 画面が表示されます。

## 4 ［**標準インストール**］をクリックする

Nikon Transfer と ViewNX、および関連するソフトウェアをインストールします。

**その他のボタンについて**

［**カスタムインストール**］：
必要に応じてインストールするソフトウェアを選べます。

［**Nikon オンライン関連リンクボタン**］：
Nikon ソフトウェアの体験版のダウンロードサイトや、サポートに関するご案内、カスタマー登録のサイトに接続します。※

［**my Picturetown（写真保存・共有サイト）**］：
ニコンが提供する、便利で使いやすいオンライン写真管理サービス「my Picturetown」の Web サイトに接続します。※

［**インストールガイド**］：
Software Suite のインストール方法や使い方のヘルプを開きます。

※ インターネットに接続できる環境が必要です。

## 5 Panorama Maker をインストールする

パノラマメーカーは、画像をつなぎ合わせてパノラマ写真を作成するソフトウェアです。

**Windows の場合：**

［**設定言語の選択**］画面で言語を選んで［**OK**］をクリックします。［**ArcSoft Panorama Maker 4**］画面が表示されますので、［**次へ**］をクリックしてください。続いて［**使用許諾契約**］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［**はい**］をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。

**Mac OS X の場合：**

［**ライセンス**］ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、［**同意する**］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

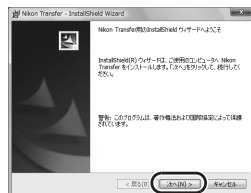
→手順 7 へ

## 6 Apple QuickTime をインストールする（Windows のみ）

QuickTime は、動画の再生などができるソフトウェアです。
［**はい**］をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかることがあります。

## 7 Nikon TransferおよびViewNXを順にインストールする

**Windows の場合：**
［**次へ**］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

- ［**使用許諾契約**］画面の表示では、内容をよくお読みの上、［**使用許諾契約の条項に同意します**］を選び、［**次へ**］をクリックしてください。続いて［**お読みください**］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［**次へ**］をクリックしてください。

**Mac OS X の場合：**
画面の指示にしたがってインストールしてください。

- ［**ライセンス**］ダイアログの表示では、使用許諾契約をよくお読みの上、［**同意する**］をクリックしてください。続いて［**お読みください**］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［**OK**］をクリックしてください。
- Nikon Transfer のインストール中に表示される［**自動起動の設定**］では、［**はい**］をクリックしてください。カメラ接続時に自動的に Nikon Transfer が起動します。

### 自動起動の設定について（Mac OS X）

Nikon Transfer の自動起動の設定は、インストール後でも［**環境設定**］パネルの［**デバイス接続時に自動的に起動する**］チェックボックスで変更できます。

## **8** オンラインおすすめインストールをする

インターネットで公開しているおすすめのソフトウェアをダウンロードできます。インターネットに接続できる環境が必要です。

- お使いの OS によって、表示されるソフトウェアは異なります。
- ソフトウェア名にカーソルを合わせると、ソフトウェアについての説明が表示されます。

**ダウンロードする場合：**
インストールしたいソフトウェアにチェックマークを入れ、［**確認する**］をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。

**ダウンロードしない場合：**
［**スキップ**］をクリックしてください。

**Windows XP の場合**
お使いのパソコンに DirectX 9 がインストールされていない場合は、続いて DirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

## **9** インストールを終了する

［**はい**］（Windows）または［**OK**］（Mac OS X）をクリックして［**Welcome**］ウィンドウを閉じてください。
※パソコンを再起動するダイアログが表示されたときは、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

## **10** パソコンのCD-ROMドライブからSoftware Suite CD-ROMを取り出す

これでインストールは完了です。「画像をパソコンに転送しよう」にお進みください。

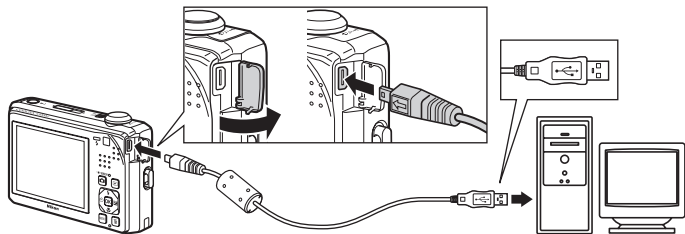
# 画像をパソコンに転送しよう

### 画像転送時の電源について

途中で電源が切れないように、充分に残量のあるバッテリーをお使いください。

**1** カメラの電源を OFF にする

**2** カメラと起動済みのパソコンを、付属の USB ケーブルで接続する

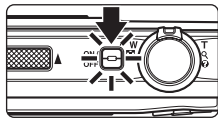
ケーブルは、端子の挿入方向を確認して無理な力を加えずに、まっすぐに差し込んでください。

### カードリーダーを使う

Nikon Transfer は、パソコンのカードリーダーなどの機器に入れた SD カード内の画像も転送できます。

- 2 GB 以上の SD カードや SDHC 規格の SD カードをお使いの場合は、カードリーダーなどの機器がそれらの SD カードに対応している必要があります。
- カードリーダーなどに SD カードを挿入し、手順 3 以降を参照して、画像を転送してください。
- 内蔵メモリーのデータは、カメラで SD カードにコピーしてから転送してください。

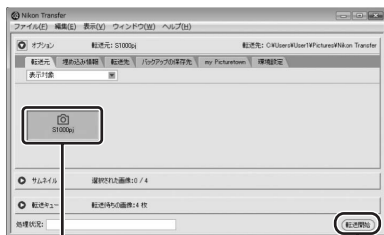
使用説明書 115 ページ

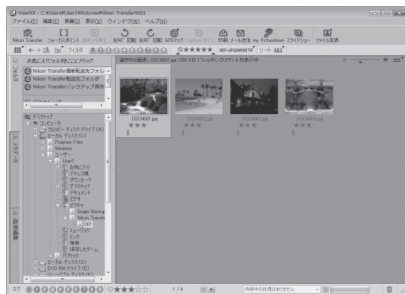
## 3 カメラの電源を ON にする

電源ランプが点灯します。カメラの液晶モニターは消灯したままになります。

**Windows Vista の場合：**
パソコンで［**自動再生**］ダイアログの［**コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする－ Nikon Transfer 使用**］をクリックし、Nikon Transfer を起動します。
常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、［**このデバイスの場合は常に次の動作を行う**］にチェックマークを入れてください。

**Windows XP の場合：**
起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［**Nikon Transfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする**］を選び、［**OK**］をクリックして Nikon Transfer を起動します。
常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、［**この動作には常にこのプログラムを使う**］にチェックマークを入れてください。

**Mac OS X の場合：**
Nikon Transfer のインストールで、［**自動起動の設定**］を［**はい**］にした場合は、パソコンで Nikon Transfer が自動起動します。

## 4 オプションエリアの［**転送元**］パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認し、［**転送開始**］ボタンをクリックする

- 記録されているすべての画像がパソコンに転送されます（Nikon Transfer の初期設定）。

- 転送が終わると、ViewNX が自動的に起動します（Nikon Transfer の初期設定）。転送した画像を確認できます。

- ViewNX は以下の方法でも起動できます。
  - Windows：［**スタート**］から［**すべてのプログラム**］→［**ViewNX**］→［**ViewNX**］の順にクリックします。デスクトップの［**ViewNX**］のショートカットアイコンをダブルクリックしても起動できます。
  - Mac OS X：［**アプリケーション**］フォルダーを開き、［**Nikon Software**］→［**ViewNX**］→［**ViewNX**］の順にクリックします。Dock の［**ViewNX**］アイコンをクリックしても起動できます。
- Nikon Transfer または ViewNX の操作方法については、Nikon Transfer または ViewNX のヘルプをご覧ください。

---

***5*** カメラとパソコンの接続を外す

- 転送中は、電源を OFF にしたり、カメラとパソコンの接続を外したりしないでください。
- 接続を外すときは、カメラの電源を OFF にしてから、USB ケーブルを外してください。

### Nikon Transfer または ViewNX の詳しい使い方（ヘルプ）を見るには

Nikon Transfer または ViewNX を起動して、メニューバーの［**ヘルプ**］→［**Nikon Transfer ヘルプ**］または［**ViewNX ヘルプ**］を選ぶと、ヘルプ画面を表示して詳しい使い方を見ることができます。

# COOLPIX S1000pj には、こんな機能もあります

**シーンモード** 使用説明書 36 ページ

撮影シーンを選ぶだけで、そのシーンに合った撮影ができます。
また、おまかせシーンモードにすると、カメラが撮影シーンを自動的に選ぶので、より簡単にシーンに合った撮影ができます。

**ベストフェイスモード** 使用説明書 49 ページ

カメラが顔認識した人物の笑顔を検出して自動でシャッターをきります。美肌機能で人物の顔の肌をなめらかにできます。

**ターゲット追尾モード** 使用説明書 52 ページ

動きのある被写体にピントを合わせて撮影するのに便利です。

**撮影日一覧、オート分類再生、お気に入り再生モード**
使用説明書 58、61、64 ページ

撮影後は、撮影日や自動的に分類された項目を選んで画像を探せます。お気に入りの画像だけを分類して表示することもできます。

PictBridge **ダイレクトプリント** 使用説明書 89 ページ

カメラと PictBridge 対応のプリンターを直接つないでプリントできます。

**インターネットをご利用の方へ**

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  **http://www.nikon-image.com/**
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  **http://www.nikon-image.com/jpn/support/**
- 下記のホームページでカスタマー登録ができます。
  **https://reg.nikon-image.com/**

株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン



Printed in Japan
YP9G01(10)
6MM72210-01